

# 平成25年度 都市整備部長「政策宣言」達成状況報告

都市整備部長 樋上博憲

## ○ 平成25年度重要事業

|                |  |
|----------------|--|
| <b>事業名</b>     | <b>道路施設の総点検と適確な維持管理</b>  |
| <b>目標</b>      | 重要かつ貴重な社会資本ストックである道路施設の総点検を行うとともに、より快適で安全な交通環境を確保するため、損傷や老朽化の著しい路線の補修工事を進めます。また、橋梁等の重要構造物につきましては、長寿命化並びに耐震化工事を計画的に推進します。   |
| <b>年度末達成状況</b> | 道路照明(349基)・道路案内標識(60基)・横断歩道橋(1橋)の点検を行った結果、落下や倒壊による第三者被害を及ぼす施設はありませんでした。また、市道の舗装補修工事を4路線(延長3,690m)、橋梁の長寿命化及び耐震化工事を6橋実施しました。 |
| <b>自己評価</b>    | 今後も計画的に道路施設の総点検及び補修工事等を実施し安全・安心な道路交通の確保に努めてまいります。  |

|                |  |
|----------------|--|
| <b>事業名</b>     | <b>空き家対策の推進</b>  |
| <b>目標</b>      | 今後増え続ける、空き家対策として「(仮称)射水市空き家適正管理条例」を制定し、空き家の適正管理と有効活用を進めます。また、一方では、この条例の実効力を高めるための各種支援制度について検討します。              |
| <b>年度末達成状況</b> | 「(仮称)空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例」(案)要綱を策定しました。また、空き家対策をより円滑に進めるため、新年度から空き家等の除却に対する補助、及び除却した空き家等跡地での新築に対する補助制度を設けました。 |
| <b>自己評価</b>    | 「(仮称)空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例」の制定については、平成26年6月議会に上程する予定です。また、各種補助制度を設けたことで、老朽危険空き家の解消が徐々に進むと考えています。               |

|                |   |
|----------------|---|
| <b>事業名</b>     | <b>都市計画道路の見直し</b>   |
| <b>目標</b>      | 近年、社会・経済情勢が大きく変化していることから、射水市の都市計画道路全33路線のうち、未着手区間を有する17路線について、事業の必要性や実現性等を総合的に点検・検証し、継続・廃止等、都市計画道路を見直します。 |
| <b>年度末達成状況</b> | 都市計画道路見直し(案)について、パブリックコメント及び関係自治会への説明会を実施し、射水市都市計画道路見直し検討委員会の承認を経て「射水市都市計画道路見直し計画」を策定しました。                |
| <b>自己評価</b>    | 総合的な検証を行い、5路線について変更または廃止としました。今後は、速やかに都市計画決定の変更を行います。また、継続としている路線についても、社会情勢に応じて適時見直しをしていきます。              |